

RSI-CAN Release Notes

Version 1.1.0.0 Released: 2019/10/25

更新

本製品に含まれる各ファイルのコードサイン証明書^(※)を更新しました。

※ コードサイン証明書はソフトウェアにデジタル署名を行う電子署名用の証明書です。

ソフトウェアの配布元を証明し、なりすましや内容の改ざんなどがされていないことを保証し、ソフトウェアの完全性を証明します。

機能改善

セットアップマニュアル(docrsicandrv.pdf)へ、デバイスを INtime[®]に移す際の注意点を追加しました。

Version 1.0.9.0 Released: 2016/10/05

問題修正

アクセプタンスフィルタのシングルフィルタモードが機能しない問題を修正しました。

Version 1.0.8.0 Released: 2016/09/19

問題修正

送信バッファに空きがある状態で、かつ、送信要求数全てが送信バッファに入りきらない時、エラーコードとして受信バッファエンプティを返却している問題がありました。これを送信バッファフルとして返却するように修正しました。

Version 1.0.7.0 Released: 2016/3/18

問題修正

デバイス側の仕様書修正に伴い、送信メッセージキャッタアドレスサイズ設定レジスタ(+20Ch)へのアクセスをダブルワードアクセスからワードアクセスへ修正しました。

機能改善

送信スキャッタ積み込み中に送信割り込みが生じるとデータサイズの算出に矛盾が発生する可能性がある為、送信スキャッタ積み込み中は一時的な送信割り込み禁止状態とするよう機能を改善しました。

Version 1.0.5.0 Released: 2016/1/26

機能追加

Trace ログに送信電文の部分的情報を追加しました。

Version 1.0.4.0 Released: 2016/1/22

機能改善

CAN_EVENT_TXB_IS_EMPTY イベントの判定条件を厳密に改善しました。

Version 1.0.3.0 Released: 2016/1/19

問題修正

ErrorEvent::GetFreeSize でページ違反例外が発生する問題を修正しました。

Version 1.0.2.0 Released: 2016/1/14

問題修正

送信処理中の Clear で Tx インデックスが改ざんされデータが化ける可能性があった問題を修正しました。

機能改善

CanSendMessage と CanClearBuffer に排他処理を追加しました。

※TenAsys®, Intime®, eVM® and iRMX® are registered trademarks in USA of the TenAsys Corporation.